



50周年記念 音楽発表会・式典を終えて

校長 西尾 武泰

本校の50周年記念として11月22日（水）と23日（木）の二日間にわたり音楽発表会と記念式典が行われました。音楽発表会では保護者のほかに学校運営協議会の委員の方々をお招きして本校の児童の歌声を聞いていただきました。委員の方々からは「本当に上手ですね。」「素晴らしかったです。」「これが駒林の伝統なのですね。」などなどたくさんのお褒めの言葉をいただきました。また、記念式典では、歴代の学校長やPTA会長、町会を中心とする地域の方々にもいらしていただき、音楽の演奏を聴いたり歴史を振り返ったりして、本校の50周年をお祝いしました。午後には50周年実行委員会が主催となり、音楽会や美術品の展覧会など楽しいイベントが行われました。とても充実した二日間を終えることができたのも、日頃からの皆様のご支援のおかげだと感じております。本当にありがとうございました。

ご挨拶

駒林小学校 校長 伊従 寿雄
副校長 鴨志田 正儀

陽光うららかな好季節を迎え、ご父兄の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、私どもは4月1日付けをもって当駒林小学校の校長ならびに副校長に命ぜられ学校の独立開校とともに経営の一歩をふみだしました。ご当地は明治6年に駒林学舎の開設された由緒あるところと聞いております。この周囲の山々からの清水が百余年もの間、湧き続けたように、駒林学舎の教育の流れも連綿として流れつがれ、このたびの学校の開設となりましたこと、皆様とともにおよびしたいと存じます。また学校が開設されましたのは地元の多くの方々の土地のご提供にはじまり、地元の皆様方の献身的なご協力の賜物と深く感謝しております。学校開設時におけるたくさんの植樹、花壇の造園等は、ご協力のおすがたをまざまざ見せていただき、まことにありがたく存じております。

（中略）

何分にも未熟な者でございますので、不行き届きのところも多かろうと恐れておりますが、お気づきのところをご遠慮なくお申し出いただくとともに、今後とも温かいご支援を賜りますようお願いいたします。まことに簡単でございますが、お礼かたがたご挨拶申し上げます。

昭和48年4月5日

上記は50年前に発行された学校だより第1号の巻頭言です。読み返すたびに初代の伊従校長の緊張とこれからの希望が感じられます。また、開校にあたり地域の方々からの温かな気持ちも感じられます。これまでの50年の積み重ねを考えると、現校長としてさらに気持ちが引き締まりますし、これから50年後の100周年に向けて新たなスタートを切りたいと考えています。今後も変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

